



〒975-0031
福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地
TEL:(0244)26-1314
FAX:(0244)26-1318
E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp



令和 7 年度 小・中学校初任者研修 新規採用養護教諭（小・中）研修研修 新規採用学校栄養職員研修 地区別研修 A 一般研修

- 日 時：令和 7 年 4 月 1 6 日（水） 9：50～16：15
- 会 場：万葉ふれあいセンター（南相馬市鹿島区寺内字迎田 2 2）
- 参加者：小学校教諭 1 6 名、中学校教諭 2 2 名、養護教諭 2 名 合計 4 0 名
- 内 容：講 話 「新規採用者・初任者に期待すること」
講 義 「域内の学校教育指導の重点」
講義・演習 「学年・学級経営の在り方」
講 義 「新規採用者・初任者研修の進め方」

【研修のまとめ】

本日の講義、演習等の内容を踏まえ、初任者として今後、授業実践や研修等に臨むにあたり、以下のことに留意していただきたいと思います。

- 相双地域の未来を担う子どもたちのために、情熱と使命感を持ち、復興のその先を見据えて、地域の**未来を担う子どもたちの成長に力を注ぐ**こと。
- 教育者としての信念と品格を備え、**チーム学校の一員**としての自覚を持ち、地域の信頼に応えること。
- 教育施策の意味を考えながら、**対話と協働**のもと、**「学びの変革」の具現化**を目指すこと。
- 「同期の輪」を大切に、**教師自身が、仲間と共に学び合い**、成長していくことができるようにすること。
- 「**子どもとともにつくる学級**」を実現するため、**学級経営と授業を一体**として捉えること。また、児童・生徒が、自分の**存在を認められていると実感**できるような手だてを教師が講じること。

研修の感想

- 「児童・生徒に伴走しながら学び続ける。」この言葉を初任の 1 年間意識して、1 年後の自分がどのように成長するか、とても楽しみです。
- 他の先生との協議を通して、新たな視点や考え方に触れて、考えをより深められた。チーム学校の一員として、協働して保健室経営を行いたい。
- 「あおいくま」の心構えを忘れずに、児童・生徒に伴走しながら学び続ける教員でありたいと思いました。
- 毎日忙しく、何から手を付けたらよいかわからない状況にあったが、講義を受けたり、同期と話したりすることで、それが肯定された気がして、心が軽くなった。
- 笑顔と思いやりがあふれる学級の実現のために、自分が笑顔を大切にしていこう。

